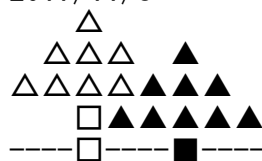


2017/11/8

林業試験場メールマガジン



『北の森の達人』

Vol. 52 第52号

読者の皆様へ

いつも林業試験場メールマガジン『北の森の達人』をお読みいただき、ありがとうございます。初雪の便りも各地から聞こえてきました。寒暖の差が激しく、風邪引きさんもちらほら見受けられますが、みなさまお元気ですか？ご自愛くださいね。

■「光珠内季報」の184号並びにグリーントピックス第55号を発行しました。
「光珠内季報」は、WEB版のみの発行となりましたので、当場のホームページ
(<http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/about/kanko.htm>) よりご覧いただきますようお願いいたします。

■刊行物ダイジェスト・・・・・・・・光珠内季報第184号（2017.10発行）

1 森林におけるエゾシカの痕跡を読み解く・・・・・・・・・・ 1頁

エゾシカが生息する森林では、エゾシカを直接観察できなくても、足跡や食痕などの痕跡から、対象とする森林におけるエゾシカの影響のレベルや、その森林をエゾシカが利用している季節などを知ることができる。森林を健全に維持するためには、このような情報を活用し、効果的なエゾシカ対策を立案することが重要である。

2 緑化樹のハバチ害虫2種について・・・・・・・・・・ 7頁

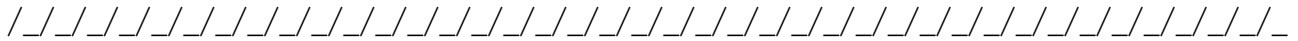
比較的最近、北海道で確認された緑化樹の葉食性害虫、シモツケマルハバチとタケウチマドハバチについて、防除資料として幼虫の特徴や北海道における生態等を報告するとともに、庭木や緑化樹でのハバチ類の防除について述べる。

3 知っていて損のない「林内路網の基礎知識」－「林道」の区分と英訳のはなし－
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9頁

森林内に作設される林道や森林作業道について、その区分の歴史と英訳について紹介した。現在の「林道」「林業専用道」「森林作業道」の区分は、時代とともに変わっており多岐にわたっていた。また、林道、作業道、集材路の英訳は、辞典等によって異なっており、特に作業道と集材路の英訳が一つに定まっていないう状況であることがわかった。

・・・・・・・・グリーントピックス第55号（2017.10発行）

- 1 九州豪雨被災地の視察～砂防ダムが流木を止めていました
- 2 高密度植栽されたクロマツ海岸林の密度管理方法
- 3 コンテナと長日処理を利用したクリーンラーチ挿し木技術の改良



林業試験場メールマガジン『北の森の達人』は、北海道の森林・林業・身近な
みどりに関わる情報を皆様に直接お届けするメールマガジンです。

■発行・編集

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 森林研究本部林業試験場
〒079-0198 北海道美唄市光珠内町東山

■問い合わせ

企画調整部普及グループ
電子メール forestry-mmj@hro.or.jp

■記事の取り扱い

林業試験場メールマガジンに掲載された記事を転載することはご遠慮ください。

